

岐阜プラスチック工業株式会社の事業適応計画のポイント

当社は環境への取り組み方針「Eco(ecology・economy)の輪を技術と製品で広げる」を掲げ、資源の有効活用と環境負荷の低いプラスチック製品の開発・製造・販売に取り組んでいます。

その取り組みの一環として、福島工場のプラスチック製物流資材を製造する既存の生産設備を省エネルギーかつ高効率な設備へ刷新し、製造の過程で排出されるCO2を減少させるとともに、生産効率の向上を目指します。

当事業において、環境への負荷低減と生産効率の向上を両立させることで、炭素生産性を10.6%向上することを目標とします。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年9月～2024年3月

2. 生産性向上目標

福島工場の炭素生産性を10.6%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

福島工場のプラスチック製品成形加工設備を従来よりも省エネかつ生産効率に優れた設備へ刷新することにより、生産工程で発生するCO2排出量を低減し、炭素生産性を向上させます。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<福島工場の外観>

